

(仮称) 杉並区立新泉・和泉地区小中一貫教育校 基本設計

杉並区まちづくり条例に基づく説明会資料

平成24年3月22日

杉並区教育委員会事務局教育改革推進課

杉並区政策経営部営繕課

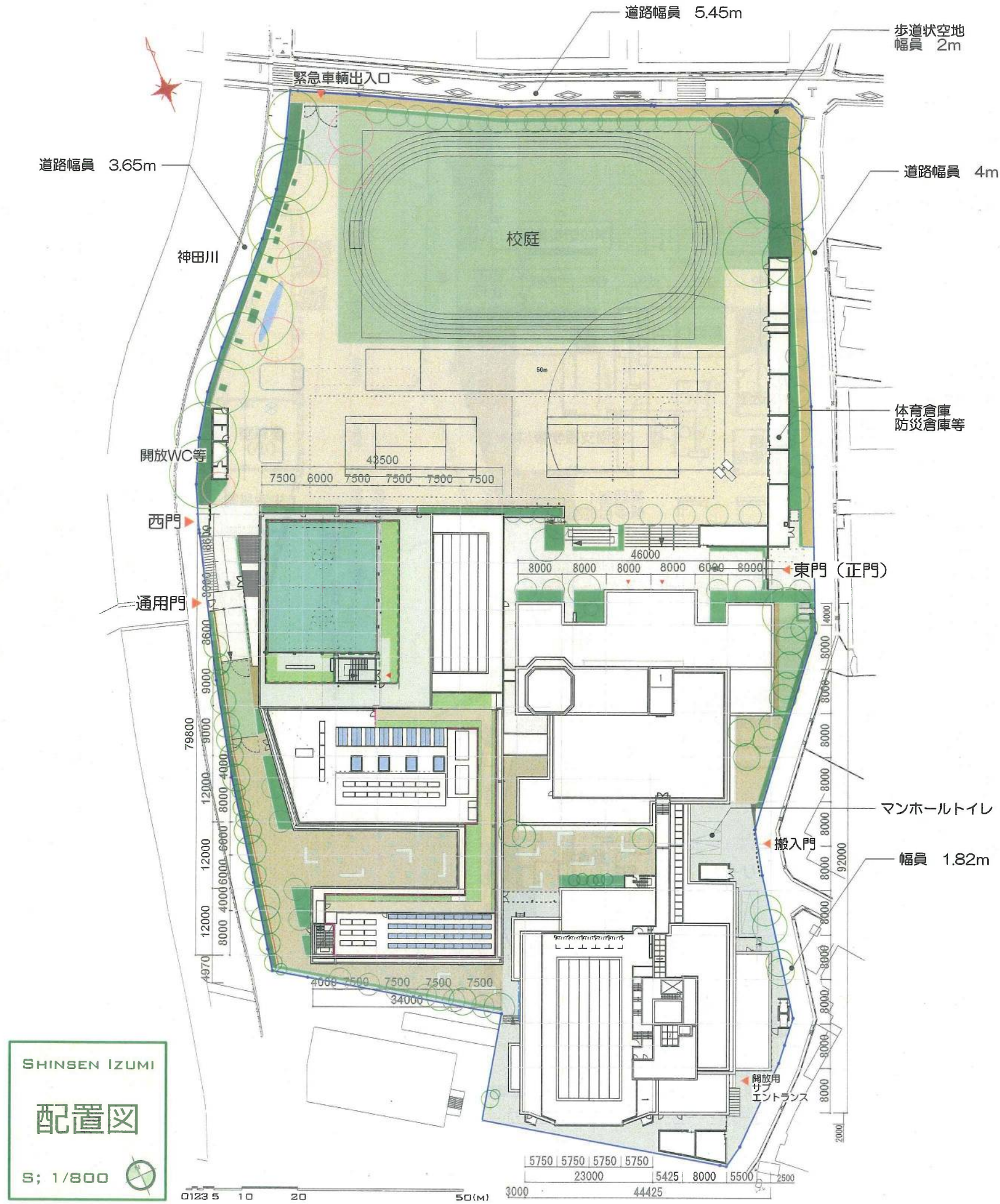
(仮称) 杉並区立新泉・和泉地区小中一貫教育校 基本設計

計画概要

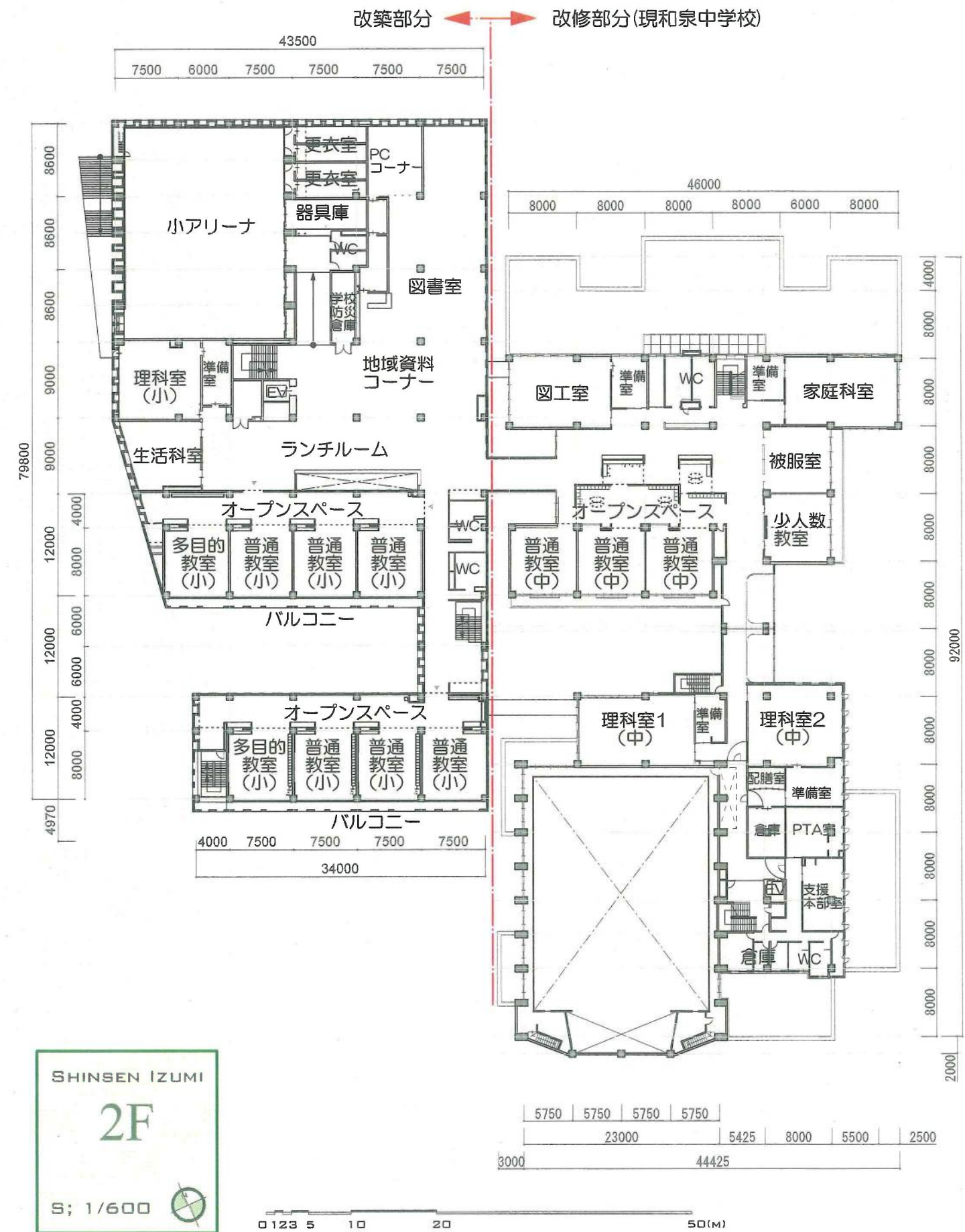
計画名称	(仮称) 杉並区立新泉・和泉地区小中一貫教育校改築・改修工事	
計画場所	東京都杉並区和泉2-17-21	
敷地面積	17,783.51㎡	
建築面積	6,843.0㎡ (改築部分 3,462㎡ 改修部分 3,381㎡)	
延床面積	14,595.0㎡ (改築部分 7,931㎡ 改修部分 6,664㎡)	
階数	地上4階/地下なし	
最高高さ	16.15m	
構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造)	
事業工程(予定)	基本設計	平成23年4月～平成24年2月
	実施設計	平成24年4月～平成25年3月
	切り回し工事(1期)	平成25年5月～平成25年8月
	切り回し・プール解体工事(2期)	平成25年12月～平成26年2月
	和泉中が新泉小へ移転	平成26年4月
	小学校校舎改築工事	平成25年7月～平成27年2月
	中学校校舎改修工事	平成26年4月～平成27年2月
	既存小学校校舎解体工事	平成27年4月～平成27年7月
	環境整備工事	平成27年8月～平成28年3月

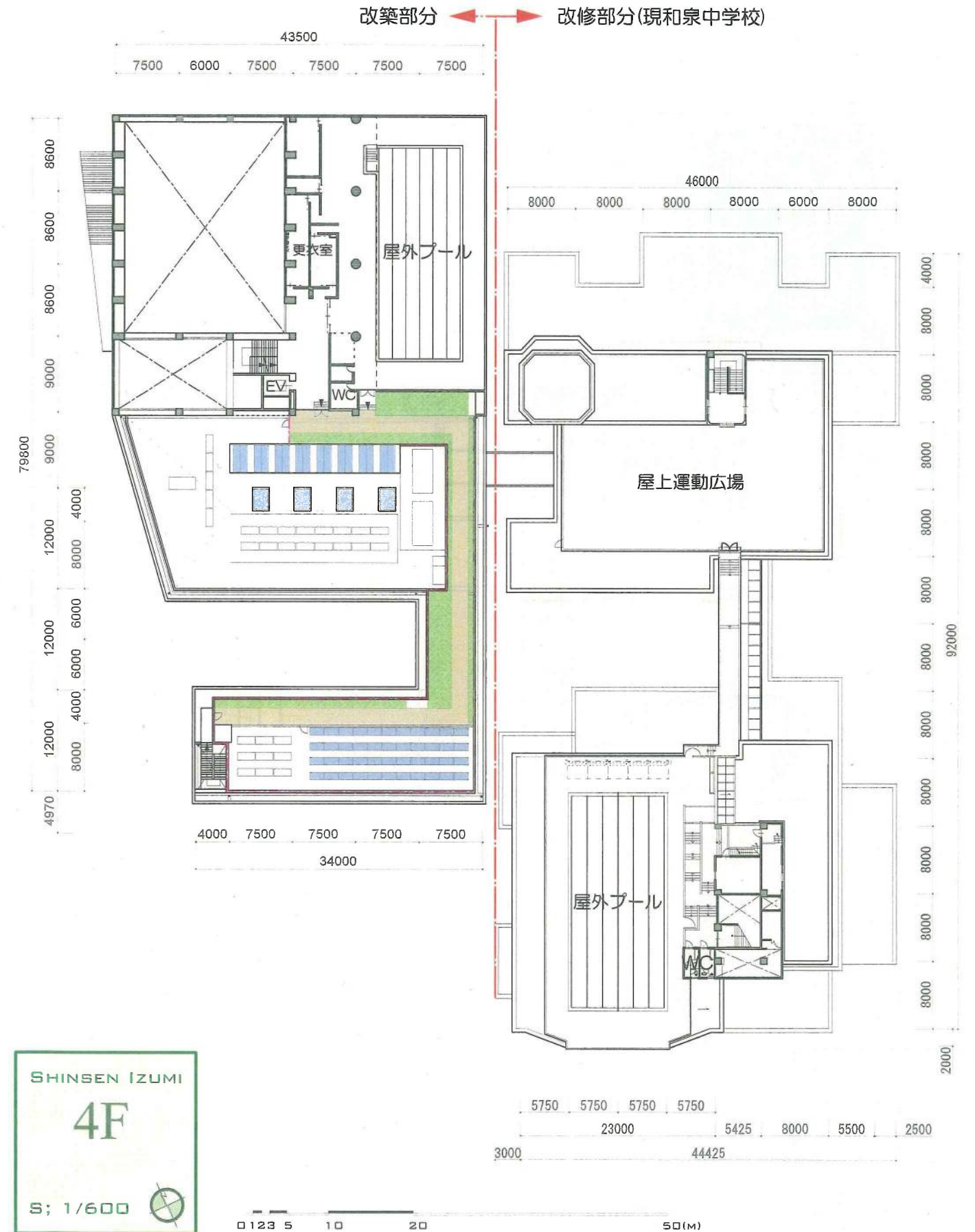
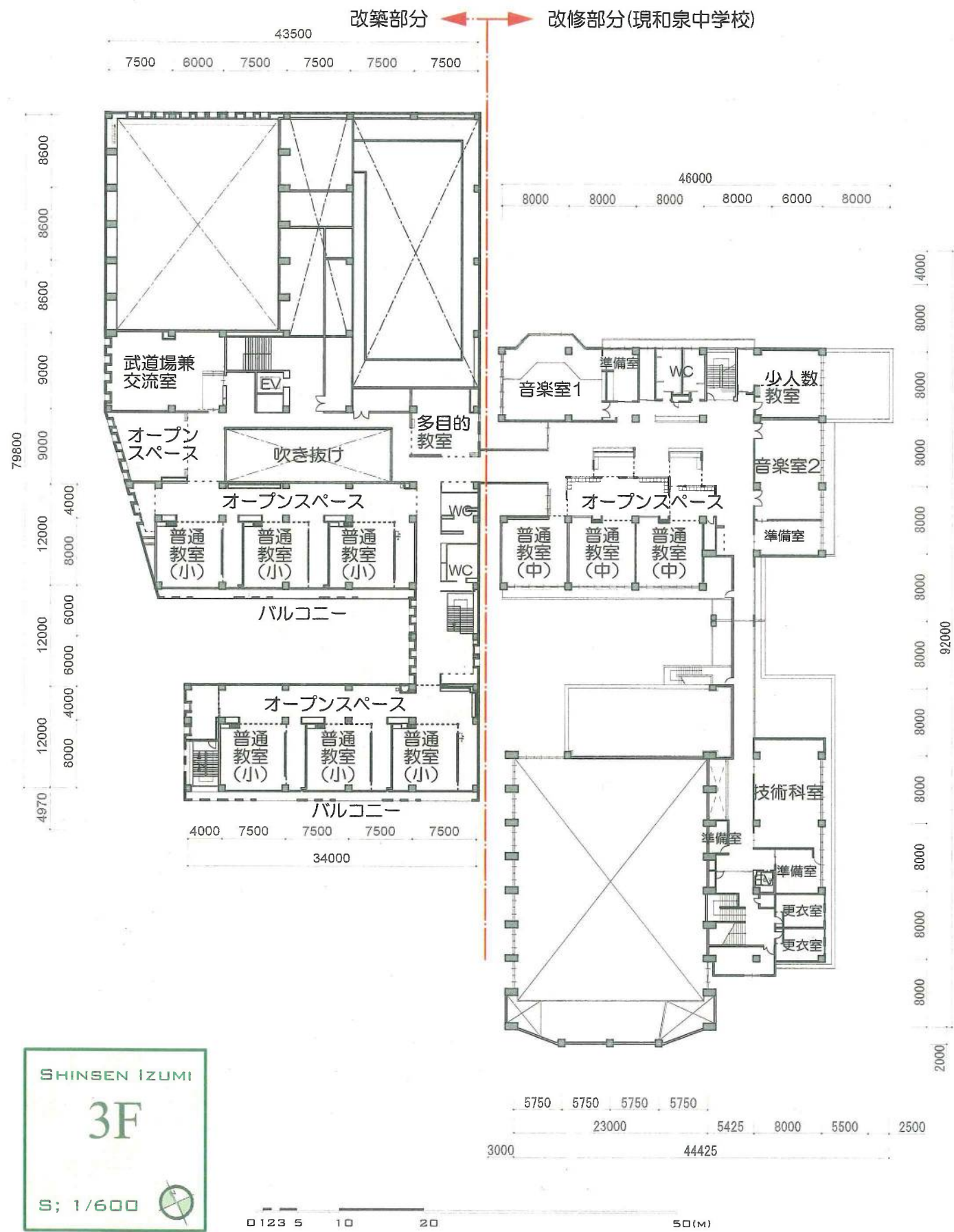
近隣の生活環境に配慮する事項について

- 1 周辺建築物に対する配置計画の配慮に関すること
 - (1) 既存中学校の西側に改築棟を配置し、周囲の住宅に対して河川を緩衝帯とする計画とした。
 - (2) 改築棟は現和泉中学校と同じ階高とし建物高さを抑える計画とした。
 - (3) 登下校に使用する東門(正門)、西門、通用門(一般来校者、学童クラブが利用)を設置する。校庭への車輛出入り口は敷地北西側、給食室への搬入口は東南側に設置し、出入口を分散配置する計画とした。
- 2 オープンスペース、緑化、歩行空間等の環境整備及び防災上の配慮に関すること
 - (1) 既存樹木を極力保存する計画とし、敷地外周に植栽を配置した。
 - (2) 神田川沿いの緑や敷地北東部の緑地帯を保存し、グラウンドの一部芝生化と合わせて緑の連携を図る。
 - (3) 歩行者の安全に配慮して敷地の北側及び東側の校門まで歩道状空地(幅員2m)を整備する。
 - (4) 災害時に震災救援所として機能するよう防災倉庫、マンホールトイレ、防災井戸を設置した。
 - (5) プール用水を消防水利として利用できる計画とした。
- 3 工事に伴う騒音、振動及び危害の防止に関すること
 - (1) 神田川の河川改修工事の際に設置する仮設構台を利用し、北側道路の補完として井ノ頭通りから工事車両の通行経路を確保することで通学の安全を確保し、住宅側への影響を最小限に抑える。
 - (2) 工事エリア外周に仮囲い及び車両用ゲートを設置し、車両入退場時には誘導員を配置する。
 - (3) 誘導員の配置により歩行者及び通行車両の安全を確保する。
 - (4) 工事車両の通行については所轄警察署の指示を遵守し徐行運転を励行する。
 - (5) 作業員及び工事車両の駐車場を確保し迷惑駐車を防止する。
 - (6) 粉塵等飛散防止対策として仮囲いまたはシートを設置する。
 - (7) 重機移動の低速化を図る。低騒動・低振動の機械を使用する。
 - (8) 場内にトイレを設置し、工事現場の周囲の清掃を励行する。
- 4 建築に伴って生じる日照・採光阻害、プライバシーの保護等周辺環境に及ぼす影響への対策に関すること
 - (1) 法規制を遵守する。
 - (2) 当該建物に起因してテレビ電波受信障害が生じる場合は速やかに対策を講じる。
 - (3) 改築棟プールを現和泉中学校側に配置し、周辺への発生音の影響が少なくなるよう配慮した。

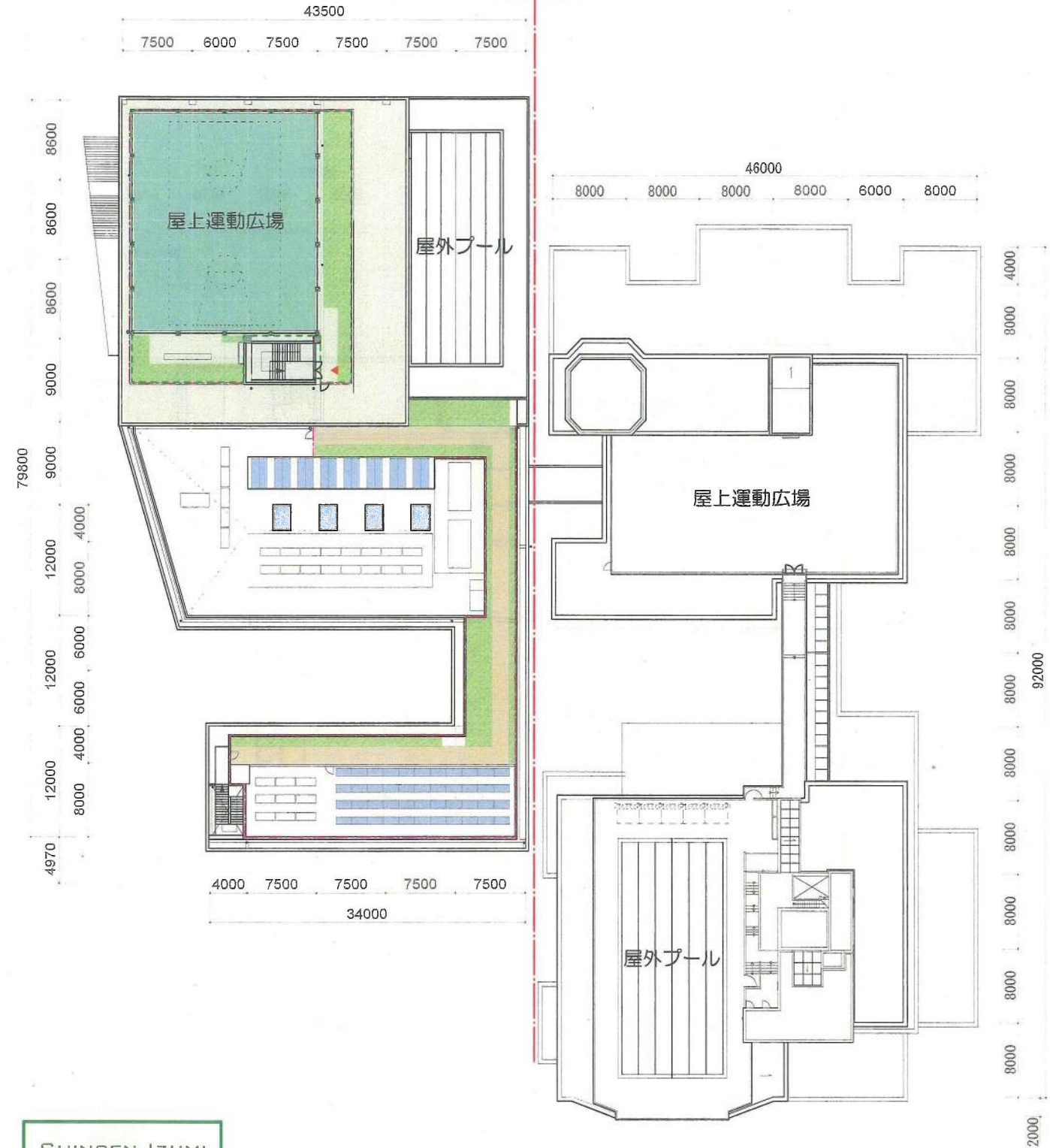


SHINSEN IZUMI
配置図
 S; 1/800

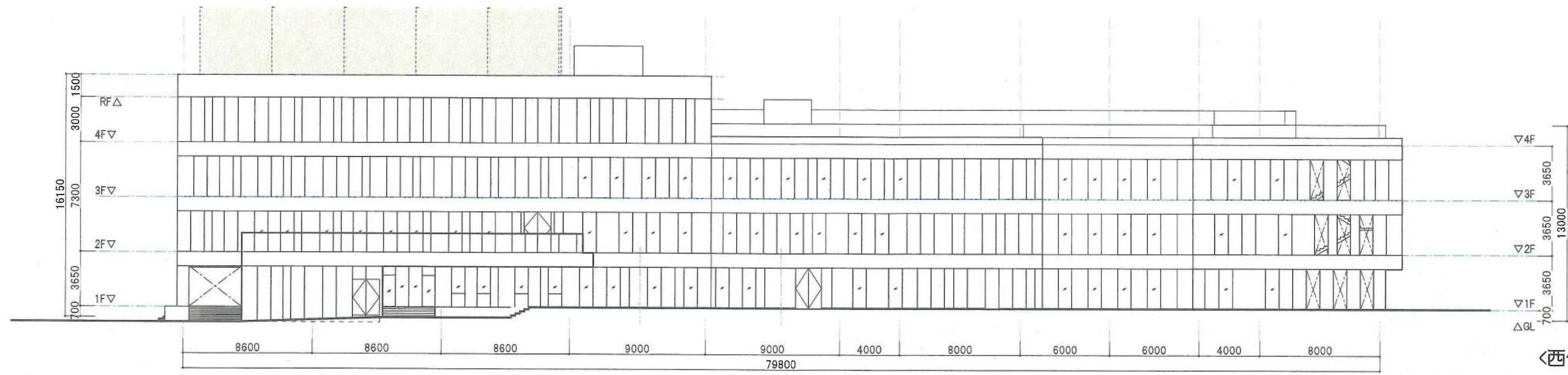




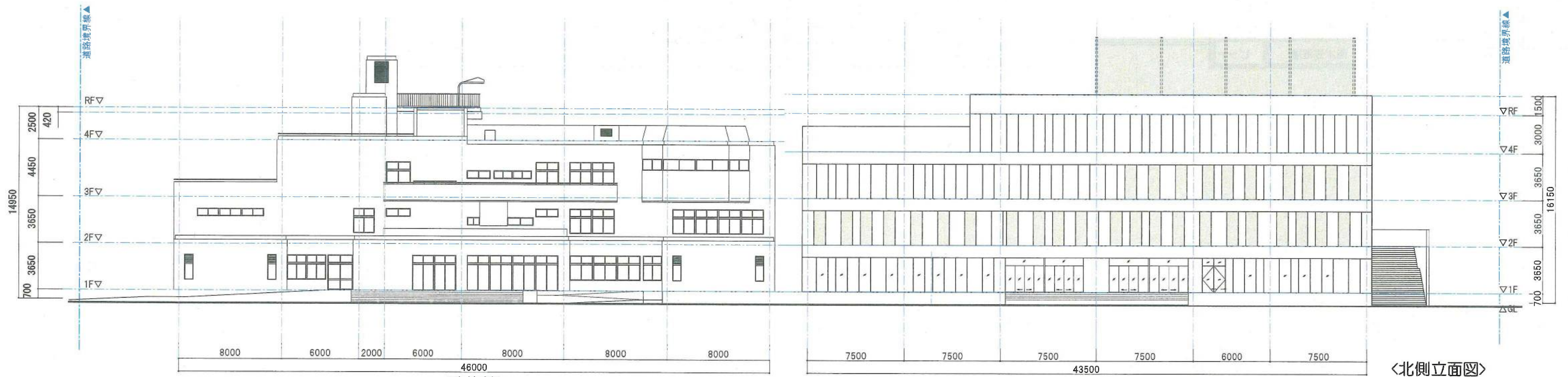
改築部分 ← → 改修部分(現和泉中学校)



SHINSEN IZUMI
RF
 S: 1/600



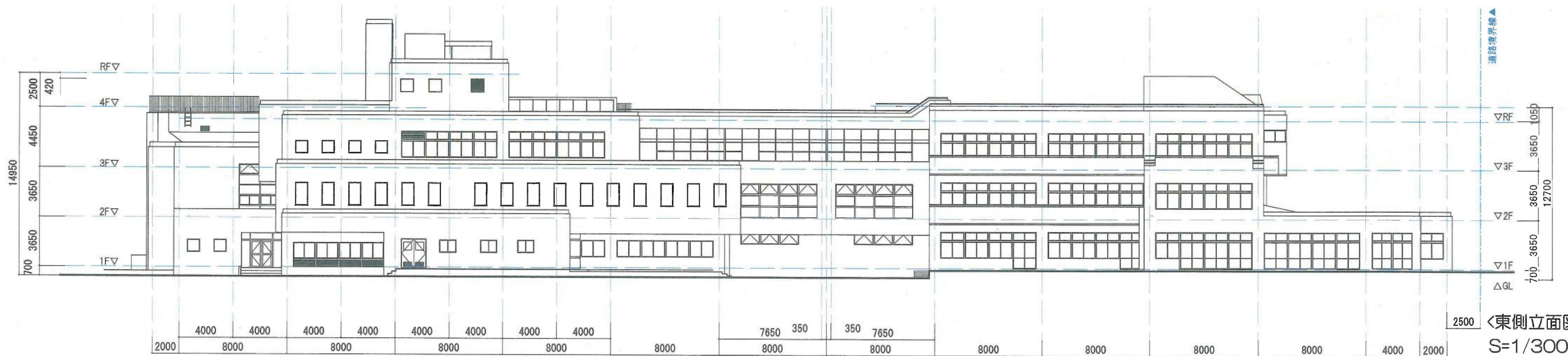
〈西側立面図(改築棟)〉



〈改修棟〉

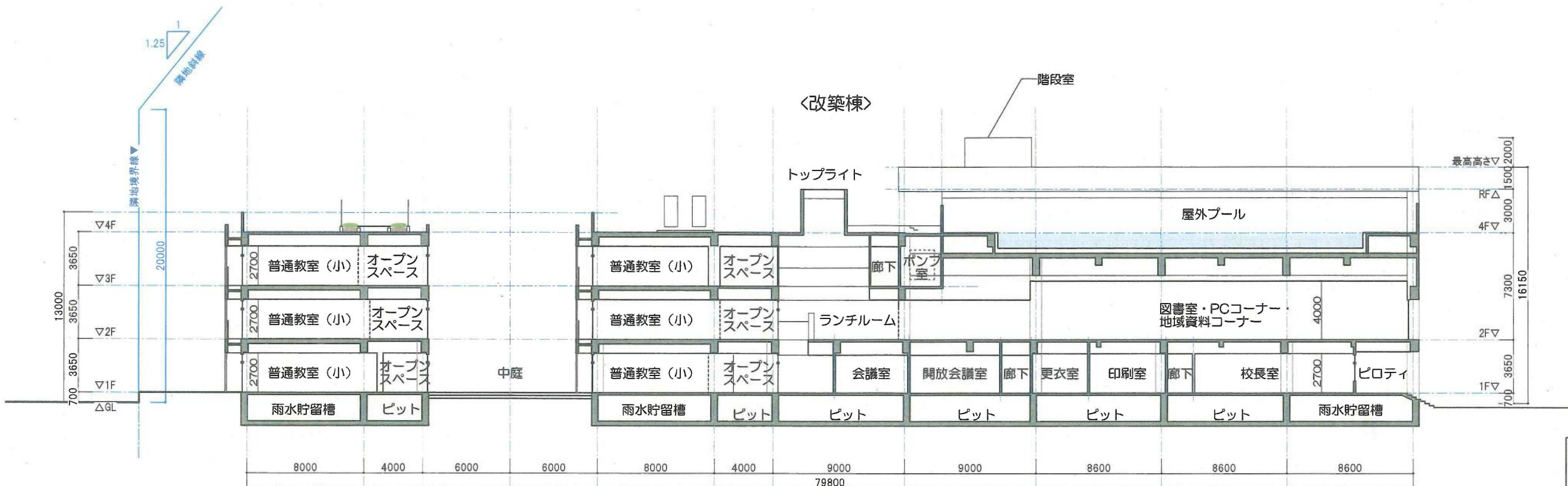
〈改築棟〉

〈北側立面図〉

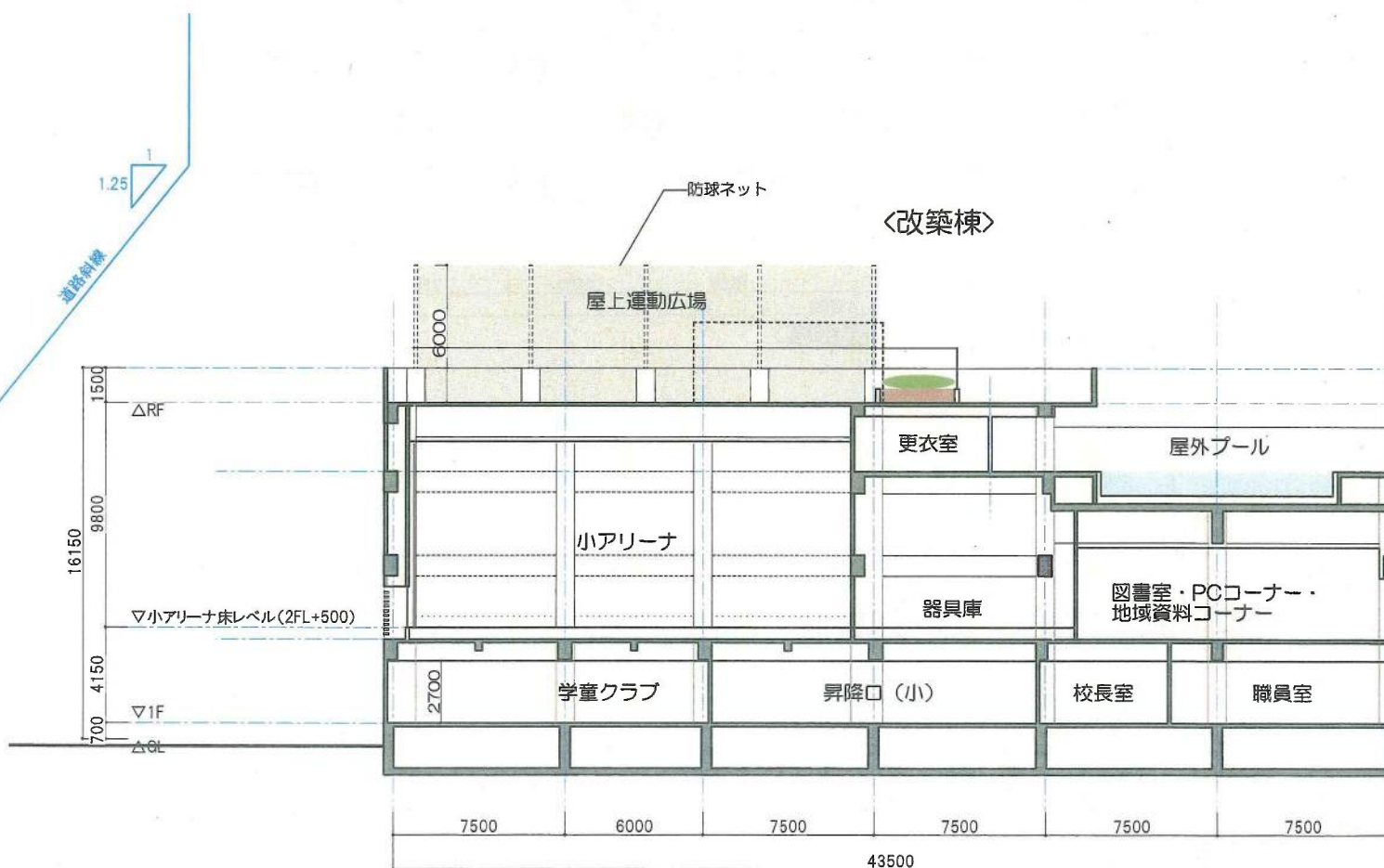
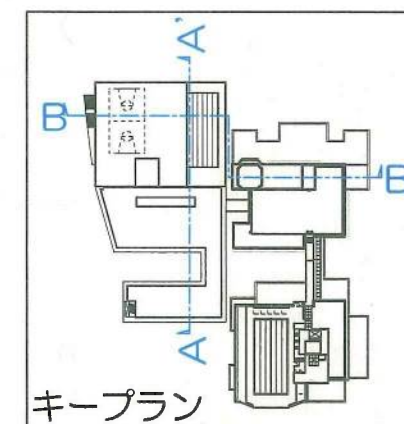


〈東側立面図(改修棟)〉

S=1/300



A-A' 断面
S=1/300



改修棟

B-B' 断面
S=1/300

日影図 S=1/1000

※GL=平均地盤面とする

第二種住居地域
測定水平面：GL+4.0m
4.0時間 2.5時間

第一種低層住居専用地域
測定水平面：GL+1.5m
3.0時間 2.0時間

用途地域	受影面	5m規制時間	10m規制時間
第一種低層住居専用地域	GL±0m	3.0時間	2.0時間
第二種住居地域	GL±0m	4.0時間	2.5時間

北緯	36度0分0度
東経	138度38分0度
計算日	冬至(12月22日ごろ)
計算時間	8時0分~16時0分
計算方法	真太陽時

竜光寺

神田川

日大鶴ヶ丘高校
総合運動場

近隣関係住民の範囲
16.15(建物高さ)×2=32.3m

建物高倍率表

時刻	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
方位角	-53.3294	-42.6898	-30.1744	-15.7339	0.0000	15.7339	30.1744	42.6898	53.3294
倍率	7.2201	3.2888	2.2320	1.8128	1.6942	1.8128	2.2320	3.2888	7.2201
受影面の高さ = GL±0m									
3.3700	24.3321	11.0835	7.5221	6.1094	5.7097	6.1094	7.5221	11.0835	24.3321
3.8700	27.9421	12.7280	8.6382	7.0158	6.5569	7.0158	8.6382	12.7280	27.9421
4.7700	34.4403	15.6880	10.6471	8.6474	8.0817	8.6474	10.6471	15.6880	34.4403
5.5700	40.2165	18.3191	12.4327	10.0977	9.4371	10.0977	12.4327	18.3191	40.2165
8.4700	61.1550	27.8568	18.9058	15.3551	14.3506	15.3551	18.9058	27.8568	61.1550
12.0700	87.1477	39.6968	26.9413	21.8814	20.4500	21.8814	26.9413	39.6968	87.1477
12.4700	90.0358	41.0123	27.8342	22.6066	21.1277	22.6066	27.8342	41.0123	90.0358
12.7700	92.2019	41.9990	28.5038	23.1504	21.6360	23.1504	28.5038	41.9990	92.2019
12.8700	92.9239	42.3279	28.7270	23.3317	21.8054	23.3317	28.7270	42.3279	92.9239
13.1700	95.0899	43.3145	29.3966	23.8756	22.3137	23.8756	29.3966	43.3145	95.0899
13.4700	97.2560	44.3012	30.0663	24.4195	22.8220	24.4195	30.0663	44.3012	97.2560
13.5700	97.9780	44.6301	30.2895	24.6007	22.9914	24.6007	30.2895	44.6301	97.9780
14.6700	105.9202	48.2478	32.7448	26.5949	24.8551	26.5949	32.7448	48.2478	105.9202
16.0700	116.0285	52.8523	35.8697	29.1329	27.2271	29.1329	35.8697	52.8523	116.0285
18.0700	130.4689	59.4300	40.3339	32.7587	30.6156	32.7587	40.3339	59.4300	130.4689
18.8700	136.2450	62.0611	42.1195	34.2090	31.9711	34.2090	42.1195	62.0611	136.2450